

伝えたい、守りたい、まちの宝物

【File No. 2 | 八王子神社社殿 はちおうじじんじゃしゃでん】



市民の信仰の場として継承されてきた神社 月に県の重要文化財に指定されている。

明智町の中心地の歴史ある神社。社伝によると、神社は948（天曆3）年から祭られ、明智や申原、高波（明智町）、浅谷（あさかい豊田市）などの村を領有していたという。1574（天正2）年に武田勝頼の軍勢のために明知城とともに焼失し、1603（慶長8）年、旗本初代遠山利景によって新たに再興されたとされる。

現在の社殿は、4代遠山半九郎伊次によって1676（延宝4）年に建てられたもの。社殿は本殿と幣殿、拜殿が一体になった権現造り。屋根は、現在は銅板葺きだが、元々は柿葺きであった。

当初の姿をよくとどめ、装飾などの保存状態が良好であったことや、歴史的な背景が評価され、社殿が昭和50年12月に県の重要文化財に指定されている。

ひとロメモ

現在は、社殿や唐門、人麻呂神社、絵馬が県の重要文化財に指定されている。平成24年には、屋根の補修を主とした大規模修理工事が行われた。毎年10月には境内で、盛大な秋祭りが開催され、市無形民俗文化財の明智太鼓が奉納される。

恵那写真館

私の大好きな1枚
(撮影地：東野)

東野 与合和武さん



農家の次男や三男のため、大正時代から保古の湖の建設に着手し、約100町歩(約99㍊)の農地を開墾した偉大な先人に努力と感謝の念を持って望む絶景です。

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募くだ
さい!



保古山と保古の湖を望む

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで企画課広報広聴係へ提出する。

次号は
7月15日号

発行日は
7月12日(金)です



広報えな No.200

2013年(平成25年)
7月1日発行

発行 恵那市役所/編集 企画課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎25-6150/(IP電話)050-5808-9521
http://www.city.ena.lg.jp/ ☒info@city.ena.lg.jp

『広報えな』7月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約10.7円(税込み)です。



市安心安全メール配信システム
(登録用QRコード)
市WEB版文字放送システム
(閲覧用QRコード)

□問い合わせ 防災情報課(内線317)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。
この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい植物油を使用したインキで印刷されています。

